

1 基本方針と研究推進の方向性

1 ねらい

- (1) 児童生徒の学びの連続性を大切に『児童生徒に身に付けたい力』を検討し、下野市の英語教育の方向性を統一する。
- (2) 小学校外国語活動の成果と課題、中学校外国語科授業との接続における課題を明らかにし、『小中英語の連携のあり方』について検討し、円滑な接続を意識した指導を実現する。
- (3) 小学校外国語活動について、教職員・保護者・地域へ周知し、小小間・小中学校間での英語教育の相互理解を図ったり、保護者・地域の理解を得たりして、英語教育の充実を図る。

2 研究内容

- (1) 小中学校の教員による授業参観や情報交換等から、児童生徒に身に付けたい力を明らかにすることで、市内共通の英語教育の方向性を示す。
 - ① 下野市の英語教育指針
- (2) 小学校外国語活動と中学校外国語科のそれぞれの授業や交流授業の実践、ALTを含めた小中教員のアンケートや協議等により、その成果と課題を検証し、よりよい連携・授業充実を図るため、具体的な指導例等を開発する。
 - ① 教職員アンケート結果と考察
 - ② 小学校外国語活動年間指導計画・振り返りシートの再検討
 - ③ 小中交流授業案（H22～H27）
 - ④ 中学校スタートプラン（中学校入門期の指導のあり方）
- (3) 小学校外国語活動の課題検証に基づき、正しい共通理解・周知のための啓発資料を作成し、配布・配信する。
 - ① 教職員向けリーフレット
『授業の進め方はこんなふうに』
 - ② 保護者・地域向けリーフレット
『小学校外国語活動って どんなことをしているの?』

2 英語教育指針

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">『自信をもって国際社会で活躍できる子どもの育成』</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">育てたい児童生徒像 『互いの立場を尊重し、自分の考えを表現できる子ども』</div>					
小 学 校 点	各 学 年 の 目 標			中 学 校 点	目 標
	小学校 低学年 (英語活動)	小学校 中学年 (外国語活動)	小学校 高学年 (外国語活動)		中 学 校 (外国語科)
コミュニケーション・態度	英語活動や外国語活動を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。			コミュニケーション・態度	外国語を用いて積極的に国際社会に関与し、国際社会に貢献しようとする。
外国語の理解	外国語の音や発音のことに興味をもつ。	外国語の音や発音のことに興味をもつ。	外国語の音や発音のことに興味をもつ。	外国語の理解	4技能を用いて、相手の意図を理解し、自分の考えを表現する。
言語文化の理解	外国の人や言葉に興味をもつ。	日本と外国の文化や言葉のよさを理解する。	日本と外国の文化や言葉のよさを理解する。	言語文化の理解	互いの立場を尊重して、言語や文化について知識を深める。

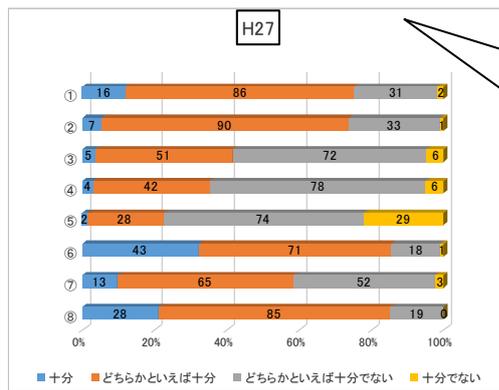
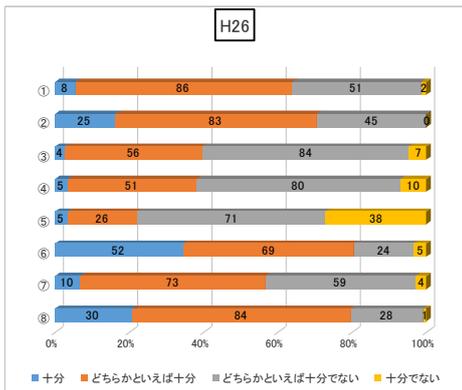
3 小学校外国語活動について

1 教職員アンケート結果と考察

平成24年度より、ALTが小学校を訪問し、外国語活動研修を実施。平成26年度は151名、平成27年度は136名の先生方が研修に参加し、外国語活動について、アンケートへのご協力をいただきました。

(1) 外国語活動を進める上で

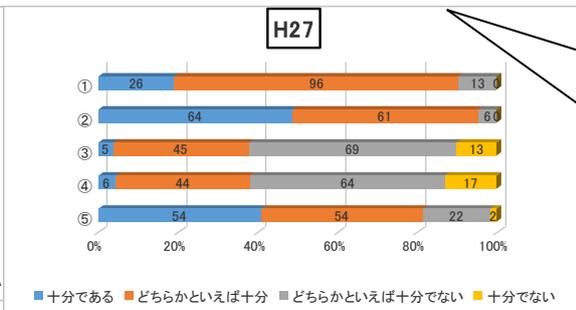
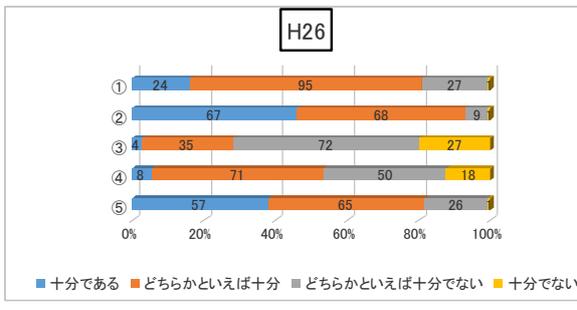
- ★項目
- ①外国語活動の在り方についての理解
 - ②学校全体での組織的な取組・協力体制
 - ③授業研究などの校内研修の在り方
 - ④指導案の作成や授業展開の在り方
 - ⑤指導者の会話力や語彙力
 - ⑥授業で使うカードなど、教材・教具の準備
 - ⑦ALTとの打ち合わせ
 - ⑧授業中のALTとのコミュニケーション



外国語活動への理解は進んできている。指導者の英語力などに、課題が見られる。

(2) 外国語活動への意識

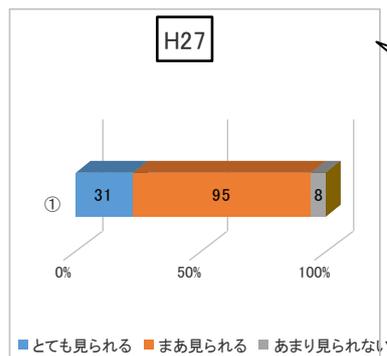
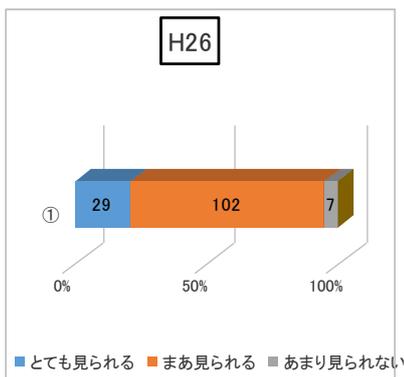
- ★項目
- ①おおよそのイメージはつかめている
 - ②児童と一緒に楽しんでいる
 - ③自信をもって指導している
 - ④準備などに負担感がある
 - ⑤英語が苦手である



多くの先生が児童と一緒に楽しんでいる。自信をもって指導している先生が増えている。

(3) 児童の変容について

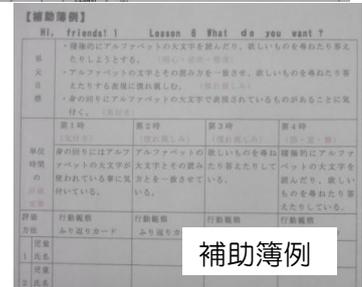
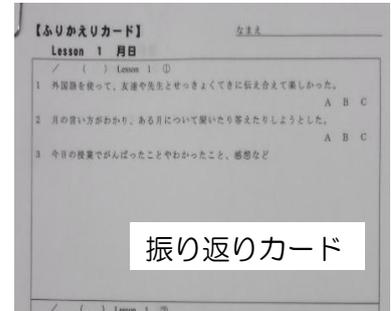
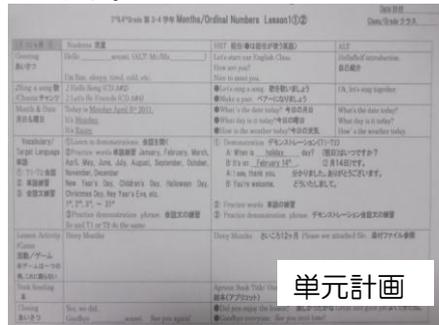
- ★項目
- ①児童の変容が見られる



児童が積極的にコミュニケーションをとっている姿を、多くの先生が変容としてとらえている。

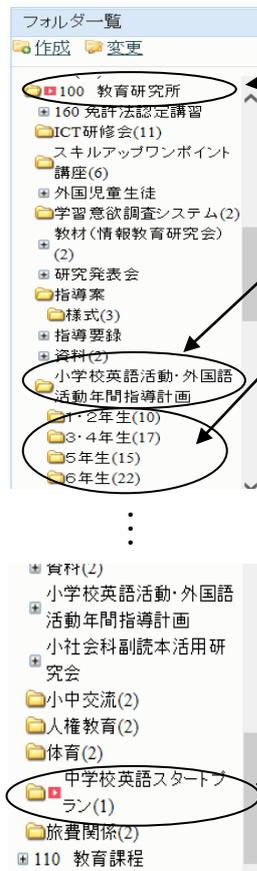
2 年計・評価シートを活用しよう

各学校に、「下野市英語・外国語活動 年間指導計画」のファイル（紙ベースのもの）が配布されています。ファイルの中には、各単元計画のほか、補助簿例や振り返りカード（3年生以上）が入っています。



また、ウィンバード文書からもダウンロードすることができます。

① 「文書」をクリック



- ② 教育委員会
- ③ 100 教育研究所
- ④ 小学校英語活動・外国語活動年間指導計画
- ⑤ 各学年の順にクリック

ファイル名	更新者	更新日	サイズ
【補助簿例】.jtd	坂本 順子	2014/04/09 15:33:08	25KB
s~4年【ふりかえりカード】.jtd	坂本 順子	2014/04/09 15:03:02	77KB
L1 12ヶ月/序数 ①②.doc	坂本 順子	2014/04/09 15:01:00	120KB
L10 教科①.doc	坂本 順子	2014/04/09 15:01:27	95KB
L11 虫①.doc	坂本 順子	2014/04/09 15:02:05	91KB
L12 家族①.doc	坂本 順子	2014/04/09 15:02:05	71KB
L13 文房具①.doc	坂本 順子	2014/04/09 15:02:05	94KB
L14 楽器①.doc	坂本 順子	2014/04/09 15:02:05	95KB
L15 買い物①.doc	坂本 順子	2014/04/09 15:02:05	228KB
L2 洋服と色 ①②.doc	坂本 順子	2014/04/09 15:01:00	126KB
L2 体と動機 ①②.doc	坂本 順子	2014/04/09 15:01:00	510KB

3・4年生のものです。
単元ごとの指導案のほか、振り返りカードもあります。

「中学校英語スタートプラン」のデータもあります。

ファイル名	更新者	更新日	サイズ
小中英語 指導案(決定版).doc	坂本 順子	2015/03/27 15:11:22	77KB

ぜひご活用ください。

3 授業の進め方はこんなふうに

小学校における外国語活動（英語活動）では、ALT（Assistant Language Teacher：外国語指導助手）との TT で行うことが多い。学級担任が、英語の発音や運用能力に対して少々不安はあっても、ネイティブ・スピーカーである ALT が T2 で行うことによって、授業展開や活動の支援を多様に進めることができる。

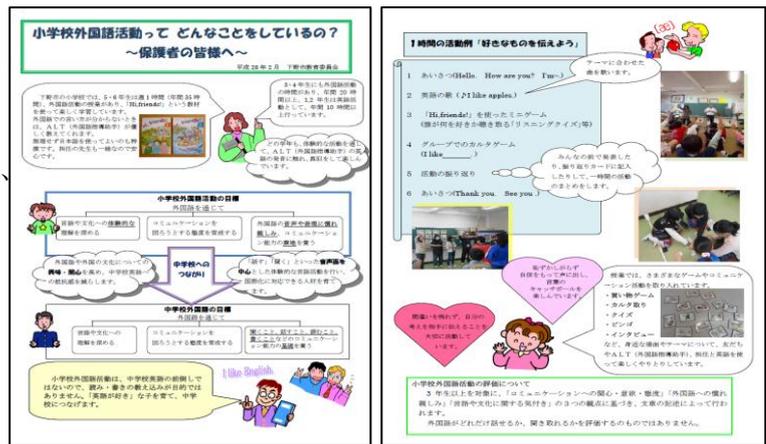
小学校では学級担任の影響力は絶大である。以下に示した活動例における指示語（Classroom English）は教室内で比較的多く使用される英語表現である。学級担任が指示や褒め言葉などを英語で発することにより、子どもたちの英語に対する意欲も高まり、好影響を及ぼすと思われる。日頃から ALT とのコミュニケーションを密にし、教師自身が英語に慣れ親しみ、授業において積極的に英語を使用していきたい。

〈例：体の部位の言い方を知ろう〉

時間	学習活動	T1（学級担任）	指示語（Classroom English）	T2（ALT）
3	あいさつ	・あいさつ e.g. Good morning (afternoon), everyone. Hello. How are you? I'm fine (happy hungry sleepy cold hot …).	Let's start our English class. Please stand up. Please sit down.	・あいさつ
5	歌 (Head and Shoulders)	・児童と共に歌に合わせて体の部位確認 歌に出てくる体の部位の単語 head, shoulders, knees, toes, eyes, ears, mouth, nose	Let's sing a song. Let's have fun.	・児童と共に歌に合わせて体の部位確認
1 2	ゲーム① (Simon says)	・"Simon says ～"の時だけその動作をする等のゲームの説明 ・T2 とデモンストレーション	Let's play a game. Please stand up. Are you ready? Please listen carefully. Please sit down.	・T1 とデモンストレーション ・ゲームをリード
2 2	ゲーム② (福笑い作り)	・福笑い作りゲームのやり方の説明 ・T2 とデモンストレーション ・戸惑っているペアへのアドバイス	Let's play another game. Please repeat after me. (up, down, right, left, upside-down, Turn it over.) Please make pairs. Ready, go. Good. Great. Good try. Good job. Wonderful. Excellent. Fantastic. Marvelous. Try again. Keep trying.	・顔のパーツを置くために指示する語の説明 ・T1 とデモンストレーション ・戸惑っているペアへのアドバイス
3	あいさつ	・あいさつ。 e.g. Good-bye, everyone. See you.	Time is up. Please stand up. Please sit down.	・あいさつ。

4 保護者向けリーフレット

小学校の保護者を対象に、小学校外国語活動についての理解をしていただくためのリーフレットを作成し、平成28年2月に、配付しました。



4 中学校スタートプラン

小学校から中学校へのスムーズな橋渡しができるようにするためには、最初の授業が肝心である。小学校で培ってきたコミュニケーションへの意欲や英語を話すことの楽しさを失わせることのないような配慮が必要である。All English での授業が望ましいが、生徒の様子に応じて温かく対応していくことが重要である。

教科書の最初のページは、小学校の外国語活動に関連した題材がある。その際に行う授業のプランを小学校の先生にも検討してもらい作成してみた。生徒の不安を取り除くためにも、ぜひ活用していただきたい。その際には、あまり文字を使わないように心がけていただきたい。また、ゲーム感覚な活動を取り入れて、中学校の英語の楽しさ感じられるような指導を心がけてほしい。

また ALT は素材やアイデアが豊富であり、小中を兼務している場合が多い。ぜひ ALT を活用し、小中の連携がうまくいくようにしていきたい。

活動案①

題材	主な言語材料	生徒の活動	評価 【 】内は方法	外国語活動との 関連
本時の目標				
Let's Start 1 ①あいさつ ②簡単な自己紹介	①あいさつ Hello (,everyone). How are you? Goodbye (,everyone). See you tomorrow など ②簡単な自己紹介 I'm Tom. (My name is Tom.) I'm from Ishibashi-sho. I like apples. I can play soccer.	①あいさつをする。 ・教師や友達とあいさつをする。 ②簡単な自己紹介をする。 ・名刺を作り、自己紹介をしながら、名刺を交換する。	・積極的に自己紹介をしたり、相手の自己紹介を聞いたりしようとしている。 【活動の観察】	・Hi, Friends! 1 Lesson 1 (P2) ・Hi, friends! 1 Lesson 4 (P14) ・Hi, friends! 2 Lesson 3 (P10)

活動案②

題材			評価	外国語活動との 関連
本時の目標	主な言語材料	生徒の活動	【 】内は方法	
Let's Start 2 ①建物の名前 ・町の中で見かける英語の発音の違いを知ろう。	①建物の名前 station, police, bookstore など ②看板の英語 PIZZA, PASTA	①・建物の名前や看板を英語らしく発音する。 ・教師の英語を聞いて、カルタを行う。	・建物や看板を正しく発音する。また英語を聞いて、何を表しているのかわかる。 【活動の観察】	・ Hi, Friends!2 Lesson 4 (P14)

*その他にも普段の生活の中で使っている英語をグループであげ、発音の仕方を考えたりしてもよい。

*①の活動で使うカルタは、各学校に8セット配布済み。

カルタのほかにも、教師の英語を聞いて絵を描かせる
(色鉛筆必要)のもよい。

例) Draw three yellow flowers. など。



*②の活動のバリエーションとして、国当てクイズ、動物当てクイズ、人物当てクイズなどがある。

ヒントの出し方
だんだんと正解に近づくように出していく。
(動物クイズ例)
①This animal is small.
②It is brown.
③It likes bananas
A: Monky

数字を使ったアクティビティー

- ・ Seven Steps
- ・ 倍数ゲーム
- ・ 計算 (足し算、引き算)
- ・ 数字爆弾 (ある数字を言ったら負け)
- ・ ビンゴ

*フォニックスアルファベットは小学校でも行っているの、中学校でもぜひ継続的に行ってほしい。
小中共享教材の資料等は、ALT が準備できる。



5 小中交流でできること

1 ねらい

小学校で実施している英語、外国語活動は、活動が中心で、中学校で学ぶ英語の授業と大きく授業形態が異なる。教員がその違いを理解するためにも、小中合同の授業を実施することで、小学校で学んできたことを、中学校の授業に生かせるよう、なめらかな接続を目的として実施する。

2 実施内容

(1) 国分寺中学校区 国分寺中学校・国分寺小学校（平成22年度実施）

研究授業 「わくわく中学校生活」 国分寺小学校 6年担任 小崎 良行 教諭
国分寺中学校英語科 渡邊 進 教諭

(2) 南河内第二中学校区 南河内第二中学校・緑小学校（平成24年度実施）

研究授業 「わくわく中学校生活」 緑小学校 6年担任 菅又 雅章 教諭
南河内第二中学校英語科 工藤 由樹 教諭

(3) 石橋中学校区 石橋中学校・石橋小学校（平成25年度実施）

研究授業 「石橋中学校へようこそ」 石橋小学校（小中英語教育推進研究員）津川 典子 教諭
石橋中学校英語科 前原 悠一郎 教諭 ALT マヌエル先生

(4) 南河内中学校区 南河内中学校・吉田西小学校（平成26年度実施）

研究授業 「中学校へようこそ」 吉田西小学校 辻 泰臣教諭
南河内中学校英語科 渡邊 沙織教諭 ALT レニ先生

中学校の新入生オリエンテーションの日に実施。中学校の教科、先生のことをクイズにし、中学校生活への期待を持つことが出来る授業プランでした。中学生が小学生に優しく接していました。



(5) 南河内第二中学校区（平成27年度実施）

研究授業 「自己紹介・他者紹介をしよう」
緑小学校 柏木 昇 教諭 井澤 美代子 教諭
南河内第二中学校英語科 亀井 祐介 教諭 氏家 千晶 講師
ALT ジョー 先生

低学年から英語に親しんできた小学生。どのように英語で表現するかを中学生や先生に質問しながら自己紹介をし、中学生は、聞いた内容を英語で友達に伝えるという活動を行いました。

○小学生の感想より

- ・中学生といっぱい話ができ楽しかった。
- ・中学生にサポートしてもらいながら、自己紹介が出来てよかった。

○中学生の感想より

- ・3人の小学生と話すことができた。二中に入ってくるので、来たいと思ってくれたらうれしいです。
- ・初めはきんちょうしていたけれど、少しずつ話せた。Englishで活動できたと思う。相手が言ったことをすぐに英語になおせてよかった。

3 成果と課題

- ・小中合同の授業研究会を、4地区で1回ずつ実施し、内容も充実したものになってきている。
- ・小学校外国語活動については、教科化を見据えて、小中を見通した指導内容や方法、評価などについて考えていく必要がある。